

我看到的中国文化

苦米地 美空（栃木县）

大家好!我姓苦米地,叫苦米地美空。我现在是宇都宫大学二年级的学生。高中时我所属英语系,积累了很多国际交流的经验,所以想升入可以进行国际交流、学习语言的大学。其实最后我选择了宇都宫大学国际学部,还有一个理由,大家觉得是什么呢?那是因为宇都宫是个以饺子而闻名的城市!我非常喜欢吃饺子。

有一次在大学中文课上,老师说日本饺子和中国饺子吃法不一样,日本一般是烤的,而中国一般是煮的,而且不和白米饭一起吃。听到这里,我非常惊讶,到现在都想尝一尝煮饺子的味道。

我在饭店打工的时候,有中国客人来访。收拾的时候我注意到他们把一些食物吃剩下,桌子上有些乱七八糟。我就觉得他们没有礼貌。后来在网上了解中国文化时,找到了一篇《在中国留饭是礼仪》的文章。我认为之前没有礼貌的客人实际是在表达“谢谢款待”的心情。但是,当我和来自中国的留学生谈论日本和中国的文化时,她说:“有些中年人有的还留着剩饭的习惯,跟过去比起来,最近年轻人更有意识地不留下饭菜。”

还有一次,当我在一家中餐厅吃饭时,附近有很多中国人,那天我在他们的后面结账,我以为中国人是一个人买单,可结果他们是“AA制”。这和我想象的完全不同。后来,在学校的课堂上,老师说:“有的年轻人和朋友AA制,有的人一次性付清。”文化也在流动,随着中国的物价高升,以前一个人请客也越来越不现实了。

我通过网络了解了很多中国的文化,但是,在生活中我遇到的事情,学到的知识和网络中了解到的中国印象还有很多不一样的地方。在一个国家里,每个地区和年龄段的想法和习惯可能都不一样,文化也有流动性和多样性,只有通过交流和学习才能正确地,没有偏见地理解彼此。虽然我还是初学者,但是不想拘泥于成见和价值观,今后能够有机会通过实际的交流,继续积极地、愉快地学习中文以及中国文化。

感谢您的收听。

私がみた中国文化

苦米地 美空 (栃木県)

みなさんこんにちは！私は苦米地美空と申します。現在宇都宮大学の2年生です。高校生の時は英語科に所属し国際交流を多く経験してきたので、国際交流ができて言語を学べる大学に進学したいと思い宇都宮大学国際学部への進学を決めました。ですが、そのほかにもう1つ理由があります。みなさん、なぜだと思いますか？それは、宇都宮が餃子であふれている市だからです！私は餃子が大好きです。

大学で中国語の授業を受けているとき、先生は「日本と中国の餃子の食べ方は同じではありません。日本は焼き餃子が一般的ですが、中国では茹でた餃子が主流で、白飯と一緒に食べません」と言っていました。それを聞いたとき私は非常に驚きましたが、今も水餃子を味わいたいと思っています。

私が飲食店でアルバイトをしていた時、中国人が来店されました。お客様が帰った後片付けをする際、彼らが料理を食べ残しテーブルの上は散らかっていることに気づきました。その時は礼儀が無いと思いましたが、後からインターネットで中国文化について調べているとき、「中国では食べ残すことが礼儀である」という内容の記事を見つけました。私は、料理を食べ残したお客様は「ごちそうさまでした」という感謝の気持ちを示してくれたのかもしれないと思うようになりました。しかし、中国から来た留学生と日本と中国の文化について話した時、「一部の中年の人には食べ残す習慣があるが、昔に比べて、最近の若い人は意識的に食べ物を残さないようになった」と話していました。

中国料理レストランで食事をしたとき、近くにたくさんの中国人がいました。会計の際私は彼らの後ろにいたので彼らの様子を見ていました。私は、中国人は割り勘をせずに1人が全員分を払うと思っていましたが、彼らは割り勘をしていました。その後学校の授業で、先生は「若い人の中には割り勘をする人もいれば全員分払う人もいます。文化は流動的で、物価高騰の影響もあり、1人がすべて払うことがますます難しくなっています」と話しました。

私はインターネットを通して多くの中国文化を学ぶことができました。しかし、インターネットから得た知識と私が日常の中で得た経験はすべてが一致するわけではありませんでした。1つの国の中でも地域や年齢によって考え方や習慣が異なることもあり、文化にも流動性や多様性があります。偏見をもたずに互いを理解するには、実際の交流や学習を通して知ることが大切なのではないでしょうか。中国に関してまだまだ初心者ですが、先入観や固定概念にとらわれず、これからも実際の交流を通して中国語や中国文化を積極的にそして楽しく学んでいきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。